

ハッピー&スマイル 34号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
Tel. (0246)32-6381



春が来た！

今年から、新しい試みとして四月二日〜六日までを「花見ウィーク」とし、天気の良い日に積極的に外に出て荘内の桜を見に行きました。ちょうど桜が咲き始め、満開になる頃で、日々変化する桜を楽しみました。咲き始めに散歩に行った利用者の方は「あつ！あそこも良く花が開いてるね」と目を凝らして眺め、桜の花びらが散り始める頃に行った利用者の方は「きれいだけどもあつという間だね」と名残惜しそうに眺めていました。



花見日和

デイサービスでは、四月三〜五日の三日間、バスハイクに行きました。今回は「二十一世紀の森公園」や「海竜の里」「フラワーセンター」で桜を眺めお散歩しました。



天候にも恵まれ、バスハイク当日はとても良い天気でした。青い空にピンク色の桜が映え、利用者の皆さんも「とてもきれいだねえ」と楽しまれていました。



「お茶を飲んで一休み！」

また来年の春も、みなさん一緒に桜を見に行きましょうね。今から楽しみにしています。



「気持ちのいいお天気に心も晴ればれたようです♪」

特に、厨房の皆さんの手作り弁当は大好評でした。メニューは、お赤飯・鱈のみぞれあんかけ・うどんごま和え・かぼちゃの煮つけ・いちご・豚汁でした。「すいせんやラベンダーを見て来たよ」「楽寿荘のみんなにも見せてあげたい」と散策した話に花を咲かせながら、美味しくいただきました。



初志貫徹

楽寿荘新年度の最初の事業、新入職員研修が四月十一日の理事長の講話に始まり、約一ヶ月間の長期の内部研修が行われました。

～青空昼食会のお知らせ～

5月24日(木)、今年も青空昼食会を行います。

今回もご家族の皆様、そして利用者みな様と、楽しい時間を過ごしたいと思っています。昨年はあいにくのお天気で屋内での開催となりましたが、今年は晴れるといいですね！

10:30～、楽寿荘の芝生にて行います。皆様のご来荘をお待ちしています。



「一言も聞き漏らすまいと、真剣に聞いています！」

普段はなかなか聞けない各セクションの実情など、興味津々の様子でした。昔のことわざ「初心忘れるべからず」「喉元過ぎれば熱さ忘れる」などがあり、初めて体験したこと、初めて感動したこと、心に残る話など、人は時が過ぎると忘れがちです。今回の研修で講師となった職員も良い施設職員になってほしくて講話をしたと思います。それを素直に受け止めて、明日の自分の業務の糧にしてください。

これからは、利用者最優先を心に刻み、職員にも、利用者にも信頼される職員を目指してください。

楽寿会ホームページはこちらか



<http://www.rakujukai.com>

